

# 委員会 ニュース

## 総務 産業建設

### ⑥ 松前町水道事業給水 条例の改正

#### 要旨

現在、水道事業会計は、収入不足により、剰余金で補填している。平成27年度以降は、剰余金が無くなり、水道使用料の収入増も期待できず、老朽化している西古泉水源地の改築、耐震化対策の費用が増加するため約40%増に料金を改定する。

### 水道料金は修正案を可決！

値上げ幅の根拠は、26年度から30年度の5年間で水道使用料収入と施設の維持管理費などの支出の試算で決めた。

★浄水場の建設により、細菌対策、水量確保の担保ができるので、料金改定はやむを得ない。

#### 主な意見

★大幅な値上げのため、建設予定の浄水場も数年遅らせれば、値上げ時期も遅らせる。  
★電力購入の入札、漏水対策などのコスト削減を先にすべきである。

★値上げはやむを得ないが値上げ幅を半分の20%にされた。  
賛成多数で修正案可決

#### 結果

委員から値上げ幅を約20%にした修正案が提出された。



値上げやむなしの水道料金 上げ幅20%で決着

伊方原発の再稼働を反対する意見書の提出を求める請願

#### ◎ 請願者

子供たちの未来を守る愛媛の会

会長 宮内 仁子  
紹介議員 村井慶太郎

#### ◎ 論点

本請願は、伊方原発から50kmしか離れていない松前町は、万一、伊方原発で事故が発生すれば多大な被害を受ける可能性がある。町民の命、財産を守るため伊方原発の再稼働に反対を求める。

#### ◎ 請願者

愛媛県国家公務員労働組合共闘会議  
議長 長 萬家正人  
紹介議員 稲田 孔

#### ◎ 論点

本請願は、国は、地方出先機関と一体となり役割を発揮している。国と地方の共同を強め公務・公共サービスの体制をわかり国の出先機関や独立行政法人の体制・機能の充実を求める。

#### ◎ 賛成意見

電気は四国電力だけでなく、他から購入することもできるので、変更による企業負担は殆ど無い。現在、原発は止ま

ているが電力の不足はなく生活に支障をきたしていない。  
反対多数で不採択

「特定秘密保護法案」の廃止を求める意見書の提出を求める請願

#### ◎ 請願者

平和と民主主義、くらしを守る愛媛県民大運動各界連絡会議  
議長 長 田副千秋  
紹介議員 稲田 孔

#### ◎ 論点

本請願は、特定秘密保護法案は特定秘密を決めるのが行政機関の長であり行政機関の都合で隠したい情報を国民から隠すことが出来る。また、特定秘密を無制限に広げる可能性があり、何が秘密かそれも秘密になる点など問題があり国民の知る権利を阻害する。このため本法案の廃止を求める。

#### ◎ 反対意見

現在、国会で議論がなされているため状況を考慮する必要がある。

協議で特に意見はなかった。  
反対多数で不採択

反対多数で不採択